

ダイエー資料館をリニューアルオープン
未公開資料を含む貴重なアーカイブを新たに公開
ー日本の流通史・チェーンストア経営の発展を学ぶ資料館へ

学校法人中内学園（所在地：神戸市西区／理事長：中内潤）は、ダイエー資料館の展示内容を大幅に刷新し、2026年9月9日（水）にリニューアルオープンいたします。

ダイエー資料館では、これまで収集・保管してきたダイエーに関する歴史的資料の整理・再構成を進め、資料の保存だけでなく、教育・研究や一般の方への情報発信にも活用できる施設として再整備を行いました。

今回のリニューアルでは、これまで一部のみ公開していた資料に加え、これまで一般公開していなかった貴重な資料を新たに公開。商品開発や店舗運営、社内教育、広告・宣伝など、さまざまな資料を通して、ダイエーの経営史や日本の流通業界、チェーンストア経営の発展過程を体系的に学ぶことができる展示を目指します。

中内切が築いた流通の歴史や理念に触れていただく機会として、広く一般の方にもご覧いただける場を創出します。



今回のリニューアルでは、ダイエーの経営や商品開発、店舗運営などを知ることができる、以下の資料を新たに公開いたします。資料はすべてお手にとってご覧いただけます。

- 現代の一般的な小売業の売場陳列の原点となった商品分類の考え方の展示
- 開発商品台帳（「セービング」「キャプテンクック」など）
- 約 3,000 冊に及ぶ各種マニュアル（バイヤー用、店長用、店舗運営・管理用など）
- ダイエーのチェーンストア化の原点に関する展示（薬物語）
- 社内報「週刊ダイエーニュース」（昭和 50 年～平成 8 年、約 1,000 号）
「社長ブリティン」「ダイエー用語集」「ダイエー語録」「from CEO」「Who's WHO」
「ダイエーニュース」「飛躍」「ダイエー白書」
- 新聞記事（昭和 39 年 12 月～平成元年 6 月）
- 新聞広告（昭和 34 年 5 月～平成 2 年 2 月）
- チラシ（昭和 34 年～平成 2 年）
- 関連子会社（ローソン等）に関する資料

これらの一次資料を通して、当時のダイエーがどのような商品を開発し、店舗を運営し、消費者に商品やサービスを届けていたのか、その変遷を読み解くことができます。

■主な展示内容

リニューアル後の資料館では、ダイエーの歴史をさまざまな角度から知ることができる展示を予定しています。

- ダイエーの歩み
- ダイエーロゴマークの変遷
- プライベートブランド展示
- ダイエー1号店「千林店」ファサード復元展示
- ダイエーアーカイブズ（プロモーション映像等）
- 福岡ドームの仕組み・関連展示
- 福岡ダイエーホークス関連展示（王監督ユニフォーム、日本一記念銅板等）
- オレンジアタッカーズ
- オレンジランナース

■教育・研究、一般への情報発信の拠点として

今回のリニューアルを通じて、これまで蓄積してきたダイエーの歴史的資料を体系的に公開いたします。ぜひ流通業やチェーンストア経営の歴史を学ぶための教育・研究資源としてご活用ください。

また、一般の方にもダイエーの歩みや日本の流通業界の発展について知っていただく機会を提供するとともに、本学創設者・中内功が掲げた「消費者主権」などの理念や、ダイエーが日本の流通に与えた影響を次世代へ伝えてまいります。

ダイエー資料館を中内功の理念や功績、そして日本の流通の歴史をより深く理解していただく場として、今後も活用していきます。

【ダイエー資料館について】

ダイエー資料館は、「流通革命の旗手」と評された中内功とダイエーの歴史を振り返り、流通の歴史やその発展について学ぶことができる施設です。これまでもダイエーの歴史的資料やプライベートブランドに関する一次資料などを公開してきました。

今回のリニューアルでは、さらに多くの資料を整理・公開し、ダイエーの経営史や日本の流通史をより多角的に知ることができる資料館へと生まれ変わります。

広報活動全般に関するお問い合わせ先

流通科学大学 企画・広報担当 大竹・山本 〒651-2188 神戸市西区学園西町 3-1

電話 078-794-2083(直通) Eメール Ryuka_Koho-1@red.ums.ac.jp